



「1学期の振り返り」をしっかりと！

校 長 山本 桂一



8月に入り、1学期もあとわずかになりました。本来ならば、今頃は東京オリンピックが開催され、日本中、いや世界中が盛り上がっていたはずですが、新型コロナの影響で生活が一変。また、7月には、九州をはじめ、全国各地で大雨に見舞われ、多くの方が亡くなり、大きな被害が出ました。

コロナ対応に加え、自然災害や熱中症への備えなど、安全・安心な生活を維持することや危機管理の大切さを改めて実感しております。

学校が再開し2か月が過ぎ、コロナの感染予防（マスクの着用や手洗いなど）をしながら、生徒たちは授業や部活動など、学校の諸活動に元気に取り組んでいます。4～5月の休校期間の家庭生活、そして休業明けの学校生活を通して、生徒たちはいろいろなことを考え、学んでくれたのではないかと思います。

今週の5日（水）～7日（金）に、保護者懇談（1・2年）・PTCA（3年）が開催されます。既にご案内のとおり、今回は通知表は作成せず、お子様の学習や生活の様子等についてお話をさせていただく予定です。保護者の皆様からも、お子様のことで気になることがありましたら、この機会に何なりと相談していただけたらと思います。

夏休みは8日（土）～18日（火）の11日間で、19日（水）には2学期がスタートします。短い夏休みですが、保護者の皆様には、お子様と一緒に1学期の学習や生活を振り返り、2学期に向けての心構えや準備についてご指導いただきますようお願いいたします。

ありがとうございます、3年生！



7月4日（土）～12日（日）の2週にわたり、各競技ごとに交流試合（交歓会）が、24日（金）に吹奏楽部の定期演奏会が行われました。3年生は、いろいろな思いを胸に試合（演奏会）に臨み、中学校での部活動を締めくくってくれたことと思います。保護者や地域の皆様にはそれぞれの会場で温かい応援をいただき、本当にありがとうございました。

部活動は既に3年生から1・2年生にバトンタッチされ、2年生を中心に元気よく練習に取り組んでいます。9月の新人大会以降、3年生の思いを引き継ぎ、活躍をしてくれることを願っています。

《 修学旅行について 》

お知らせ

新型コロナウイルス感染症が収束する目途が立たない状況を受け、かほく市教育委員会と協議の上、修学旅行を中止することといたしました。学校では、3年生にとって思い出に残る「日帰りの代替旅行」等を実施する予定で、検討を進めています。

《 運動会について 》

9月3日（木）の半日開催（午前）を予定しており、既に生徒会を中心に準備を進めています。時間に都合のつく方は来校し、応援をよろしくお願いいたします。

○8月の生活目標

「1学期を締めくくろう」

1. 自分に与えられた役割をやり切ることが大事！

2. 「気づき・先読みの行動」の実践！

「さわやか」さんがもっと増えるといいですね！



1学期を学校全体で振り返ってみると、挨拶については、遠くからさわやかに挨拶をする生徒や校内で会釈をする生徒が多くなりました。

時間厳守については、登校時の遅刻者がほとんど見られず、チャイムと同時に授業を開始しています。

短い夏休み後、2学期をより良いスタートさせるためには、ラスト1週間をきちんと締めくくることが大切です。

○8月の学習目標

「1学期の反省をし、より良い学習習慣を身につけよう」

期末テストが終わってから夏休みまでのこの期間、少し気が抜けやすい時期になります。しかし、授業では1学期のまとめなど大切な内容が扱われています。勉強時間を確保して、毎日の復習に取り組みましょう。1日の勉強時間は、1年生1時間、2年生1.5時間、3年生2時間、部活がない場合はプラスアルファです。

また、授業で学んだところのワークは夏休み前までに進めておきましょう。こまめに復習する(＝思い出す)ことで学習内容は身に付きます。それに、夏休みが終わって2学期が始まったとき、課題がたまっている状態では良いスタートは切れません。きちんと終わらせて、夏休みを迎えましょう。



○今こそスタートライン

3年生にとっての最後の舞台である交流試合や吹奏楽部の演奏会が終わりました。目標としていた大会がすべて中止となり、やり切れない思いを抱えていた生徒も多くいたことと思います。しかしながら、最後の舞台では、そんな雰囲気や微塵も見せずに、宇中生らしく堂々と気迫溢れる姿を見せてくれました。心から「おつかれさま」という言葉を送りたいと思います。

突然、目の前から夢や目標がなくなった時、君は何を思っただろうか？ 真剣であればあったほど、絶望や虚無感を覚えただろう。でも、これだけは言える。それは君が本当に真剣だったからだ。絶望を目の前にした今は、本当は君たちにとって一番大切なことを知る時間でもある。目標としていた大会は中止でも、それだけで人生は終わらないし、全ての答えになることも絶対はない。今できることを真剣にしていれば、その誠実さを見て、過程を見て、導いてくれる人は必ずいる。なくとも僕はそういう人に何度も救われ、これまで走ってこられた。だからこそ、今は真剣さを失うな。そして、あきらめるな。



少

末續 慎吾(すえつぐ しんご、1980年6月2日生)日本の陸上選手。熊本県熊本市出身。北京オリンピック男子4×100mリレー銀メダリスト。